

世田谷清掃工場建替工事の進捗状況



昭和44年開設当時の旧世田谷清掃工場
(手前側の幅広い道路は環状8号線)



建設工事中の世田谷清掃工場(5月2日撮影)

～ 世田谷清掃工場が生まれかわります ～

世田谷清掃工場は、昭和44年3月しゅん工以来、33年間の稼働により工場全体の老朽化が進んだことから、旧工場を解体し、現在、建替工事を行っています。

新しい世田谷工場ではガス化溶融炉を採用し、ごみの熱分解から灰分の溶融処理までを一貫して行います。

また、これとは別に灰溶融炉を併設し、主に千歳・杉並工場の焼却灰を溶融処理します。

～ 工事の進捗状況と試運転 ～

建設工事に先立ち、平成14年9月から解体前清掃を行い、その後、建設廃棄物の発生を極力抑制しながら解体工事を実施しました。

その後、平成16年7月から開始した建設工事も、最終段階に入ってきました。工場棟等の建築工事、プラント機器の設置とも12月のしゅん工に向けて大詰めを迎え、完成間近となっています。

今後は、構内道路整備や外構・植栽工事

を行うとともに、6月中旬からはいよいよ試運転を開始します。

試運転では、各機器の調整を行った後、ごみを実際に焼却し、11月には性能を確認する試験を行います。

しゅん工は12月14日の予定です。今後も職員が一丸となって安全を確保しつつ工事を進め、区民に信頼される施設を目指します。

～ 世田谷区長が建設現場を視察 ～



工場を視察される熊本世田谷区長

5月7日、熊本世田谷区長が世田谷工場建設現場を視察されました。区長は、各設備の前で詳細な説明を受け、熱心に質問をされていました。